

韓国で口蹄疫が発生しました！ (京畿道安城市 2件 乳牛及び韓牛農場) 口蹄疫防疫対策の徹底をお願いします！

- ・韓国における口蹄疫の発生は、昨年3月、京畿道金浦市の養豚農場で発生して以来、約10か月ぶりとなります。
- ・2月5日は韓国の旧正月にあたり、韓国からの旅行客の増加が見込まれ、日本への口蹄疫の侵入リスクが高まります。

口蹄疫の発生予防対策及び万が一の発生時のまん延防止対策に万全を期すよう改めてお願いします！

- 飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、再徹底をお願いします。
 - ・病原体持ち込みの防止(入場制限、出入口付近の消毒薬の常設等)
 - ・野生動物からの病原体の侵入防止(野生動物の排せつ物の混入防止等)
- 特定症状を呈している家畜を発見した場合は、遅延なく家畜保健衛生所に届け出て下さい。

以下の①～③のどれかを呈していたら特定症状です。

- ①発熱39℃以上の家畜が泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下or泌乳停止のいずれかを呈し、口腔内、鼻部、乳頭等に水疱、びらん、潰瘍又は癬痕を呈す場合
- ②同一畜房内で複数の家畜の口腔内等に水疱等があること
- ③同一畜房内で半数以上の哺乳畜が2日間で死亡すること

異常を見つけた場合には直ちに西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

または:090-5568-0817

韓国における口蹄疫の状況（2019年1月以降）



京畿道（2件）

- ①1月26日 安城(アンソン)市 牛（O型）
- ②1月30日※ 安城(アンソン)市 牛（検査中）

日付はOIE報告の発生日
ただし、OIE未報告の場合は韓国当局公表日(日付の後)
に※マークを記載)

●：発生日点

※発生日はOIE報告または韓国当局の公式資料に基づく

発生件数：2件

2019年1月30日現在
農林水産省動物衛生課

(韓国農林畜産食品部資料より)